朝日町教育委員会9月定例会会議録

1　日　　時

令和8年9月29日（火）午前9時30分から午前10時40分まで

2　場　　所

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」会議室

3　出席委員

教　育　長	堀　　俊一	（以下「教育長」という。）
1　番　委　員	井上　幸弘	（以下「議長」という。）職務代理者
2　番　委　員	橋間　博美	（以下「2番委員」という。）
4　番　委　員	桑原　　誠	（以下「4番委員」という。）

4　職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長	早坂　健一	（以下「課長」という。）
主　　幹	鈴木　　誠	（以下「主幹」という。）
調　整　監	阿部　正文	（以下「調整監」という。）
課長補佐兼学校教育係長	菊地　早百合	（以下「菊地補佐」という。）書記
課長補佐兼室長補佐	海野　裕喜	（以下「海野補佐」という。）
指導主事	齊藤　絵里	（以下「指導主事」という。）
生涯学習係長	白田　　淳	（以下「白田係長」という。）
義務教育学校創設準備室係長	菅井　宏支	（以下「菅井係長」という。）

5　会　　議

①　開　　会

課長より、開会宣言

②　あいさつ

教育長より、あいさつ

③　会議録署名委員指名

課長より、4番委員を指名したい旨を諮り委員全員が了承

④　前回の会議録確認

議長より、8月定例会の会議録について質疑の有無を確認。

議長より発言のあった2か所について修正することとし、次回定例会にて再度確認。

⑤　教育長委任事項報告

教育長　－　日程的な事項及び当面の日程について報告

議　　長　－　報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）

⑥　報告事項

主　　幹　－　全国学力・学習状況調査の結果について報告

議　　長　－　報告について質疑・意見の有無を確認

2番委員　－　子どもに楽しさとかやる気とかを指導すると成績も上がるのが分かる。家庭科でサポートしている中学生を見ると素直だなと思う。静かで何考えているのかなと思う子どもも結構物事に取り組んだりしていて、素直な子どもたちだと感じている

4番委員 － 「英語を将来積極的に使いたい」と答えた生徒の割合の低さについてだが、私もそうだったのだが、実際、社会に出てすごく苦労した。今はもう普通にｗｅｂ会議で、海外との打合せをやらなければならない。中学校の職業講話で、「実際に英語が必要なんだよ、大人になって苦労しているんだよ」などと話してもらったほうが、子どもたちに実感がわくのではないかと思う。あと小学校の国語がいいというところだが、西五百川小に学校訪問させていただいたとき、書くことを一生懸命していた。それで小学校の点数を引き上げたのか

主　　幹 － 学校別にも結果が出ているが、今具体的数値の資料を持ち合わせていない

議　　長 － 人数が少ない中で、良くできる子がいたりそうでなかったりで、ぐんと上がったり下がったりして結果に影響が出やすい。結果の数値にこだわってもしょうがないが、具体的に学習の格差が出ている子どもたちに対して、個別指導をしていかなければならないという課題がよく見えている。一方で、「自分にいいころがあると思う」や「夢や目標がある」ところは高い割合になっている。自己有用感を持っている子が多いと思う。この調査をやるといろいろな課題、力を入れなければならないところが見えてくる

教育長 － 今話題になっているのは読解力、ものを読んで自分で理解し説明する力のこと。特にこの調査は、読んで何を問われているのかわからないと答えられない。この結果を見る限り、国語の授業が分かるとか国語の力がとても良いことが分かるので、この読解力をさらに算数・数学において考えてるとどうだろうか。大谷小の教職員の中でどういうふうにすれば読解力が高まるか具体的検証をした。教科が変わると読解力という意識が先生方に薄れているということが分かったとのこと。算数・数学で考えを説明することとか、なんでこれが必要なのかなどを考えながら相手に説明しているのか、読解力ということに関わっているのだが、そこについての指導者側の視点がもっとはっきり必要ではないかとのことだった。英語に関して「将来積極的に使いたい」と答えた生徒が31.6％と低く残念である。これまでも町では英語力を高めようとしてきており、未来学園にもつながっていくわけなのでソフト面においてこうしていこうといろいろ勘案している。日常的に英語が使える、大人になって困らないように、例えば9年生で卒業した時に日常会話ができるようになること、全国学力調査とは違う、英語の活用力みたいなのものを持っていなければならないと思う。調査の数値結果ではなく未来学園で学んで英語が喋れるようになり、英語をこの学園で学ばせたい保護者が近隣から出てくるかもしれない。今ある様々な課題を克服、手立てをとることが未来学園の大きな売りになっていくかもしれないので、対応していかなければならないと感じている

議　　長 － マーティ先生に話す時は日本語を使っていけないことにするとか、身近に先生がおり環境が整っているので、課題を共有して次の事業に生かしていってほしい

菊地補佐 － 令和８年度西村山中学校新人体育総合体育大会の結果について報告

議　　長 － 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）

海野補佐 － 義務教育学校の進捗状況について報告

議　　長 － 報告について質疑・意見の有無を確認

4番委員 － 設計に関しては順調にいっているか

海野補佐 － はい

議　　長 － 議会議員と一緒に現場視察に行ったとき、道路から見るのと現場で見るのでは違い、非常に広いことがわかった。残土に石灰を混ぜて使う、側溝を付け替えていることなどがわかった。また住宅わきの土地が粘土質であのままではだめだとか、あそこが子どもたちの遊び場になるし、地面の高さになるのでいろい

ろ細工が必要で経費がかかることも議員に説明があった。

白田係長 － あさひ学びタイトの実施について報告

議　　長 － 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）

白田係長 － 第62回朝日町芸術文化祭の開催について報告

議　　長 － 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）

⑦ 協議事項

議　　長 － 令和８年度実施計画ローリング（R9～R11）について説明を求めた

課長外 － 資料をもとに説明

議　　長 － 説明について質疑・意見の有無を確認

4番委員 － 中学生海外派遣のところだが、先ほど英語に興味がないとの話が出たが、あさひ未来学園になったら、例えば６年生を対象に連れていくとかできないか。小学生から英語もやっているのでもう少し下の学年からやれば興味がわくような気がするが

主　　幹 － あさひ未来学園になったら、海外派遣の形は一旦なしにして全員を台湾に連れていきたい。今のところの考えはブリティッシュヒルズは５年生、東京グローバルゲートウェイは７年生で実施し、この英語体験行事も軸にしながら日常的な英語活動も活発に行われるように系統立ててやっていきたい

議　　長 － 内容については今後も検討するが、実施計画に上げ予算要求していくというふうになるか

主　　幹 － はい。東京グローバルゲートウェイ等の補助は今後も予算要求をしていく

議　　長 － 実施計画に上げないと予算がつかないのでしっかり説明して進めていただきたい

議　　長 － その他、質疑及び意見が無いうえで事務局案のとおり決定

議　　長 － 令和8年10月及び11月定例会の日程について説明を求めた

課　　長 － 資料により説明し協議を求めた

議　　長 － 質疑及び意見が無いうえで事務局案のとおり決定

⑧ そ の 他

議　　長 － その他、協議事項があるか確認（なし）

⑨ 閉　　会

課長より、閉会宣言、午前10時40分　9月定例会の会議を閉会

会議録署名委員　　桑　原　　誠

教　　育　　長　　堀　　俊　一

調　整　職　員　　菊　地　早百合